

# KOTOオンライン・マガジン

## ～Chromebookの活用 (Speak up!)～



令和5年度は「みんな、かがやく」をテーマとして、「Speak up!プログラム」に取り組んでいただいています。原稿を丸暗記して読むのではなく、自信をもって自分の思いを伝える活動ですが、自分の思いを伝える活動を行う際には**Chromebookを活用することが効果的**です！今回のKOTOオンライン・マガジンでは、各校での実践のヒントとなる小名木川小学校の実践例等をご紹介します。

## Speak up!プログラム実践例一覧

	小学1年生から4年生	小学5年生から中学1年生	中学2年生から3年生
学習内容例	ぼく・わたしの宝物	ぼく・わたしの好きな〇〇	未来への羅針盤
学習活動例	show and tell	プレゼンテーション	自己PR 面接
活動概要	モノを見せて、それについて伝える。	自分の好きな〇〇についてスライドを使って紹介する。	高校受験に向けた自己PRや面接練習に生かす。
Chromebook活用ソフト	写真機能	Googleスライド 写真機能	オクリンク Googleスライド 動画機能

### show and tell

宝物の実物が写真で撮影したものを示しながら、「いつから・きっかけ・好きなところ など」を1分間スピーチや国語の授業などで話す活動。

### プレゼンテーション

Googleスライドで3枚程度のスライドを作成し、自分の好きな〇〇についてプレゼンする。  
☆原稿は用意せず、相手の目を見て

### 自己PR・面接練習

話し方を学び、受け答えを動画撮影して振り返ったり、オクリンクで変容を見取ったりする。

